

市民協働のまちづくり
(パートナー)のロゴマークSENA CHARMING FULL POWER!!
LIVELY SENAMI

せな魅力 フルパワー!!

シタラシタラシタラ

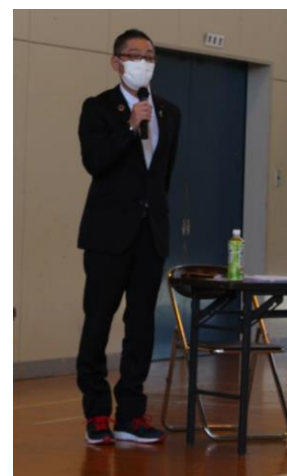
瀬波地域のまちづくり方針を審議
～令和4年度協議会通常総会～

4月17日(日)、瀬波体育館で、2年ぶりに対面による瀬波まちづくり推進協議会の「令和4年度通常総会」が行われました。この総会には、各町内(集落)から選出された代議員、評議員として各区長、協議会役員など69名が集まり、今年で設立から11年目となる協議会から提出された議案について審議を行いました。

はじめに、協議会の齋藤徳明会長から、「どうゆうスタンスでまちづくりをしていくか、3点ほど私の考え方をお話しします。1点目は、『継続は力なり。されどマンネリは組織を停滞化させる。』このことに尽きるんだらうと思います。10年間の取組についてはしっかりと総括をし、残る問題、そして見直す課題についてはしっかりと見直していく。このことに尽きます。今までやってきたことについては付加価値をつけて、参加してみたい、参加してよかった、こんな事業を皆さんと作り上げていきたいと思っています。2つ目は『未来は必ず展望を切り開かれる。』このことに尽きるんだらうと思います。これからのまちづくりにどう若い人達を取り込んでいくか、これが喫緊の課題と思っています。経験豊かな高齢者と、そして行動力があって発想力の柔軟な若い人達との融和を図りながら、活力を生み将来を背負っていく若い人材を皆さんとともに作り上げていきたいと思っています。3点目について、私が大事にしていることは、何よりも議論は大事ですけど、アクションを起こす。アクションを起こさなければ何も変わらないんじゃないか、このことだと思っています。しっかりと議論しますが、それについてスピード感をもってまず実施をしていく。このことは大事なことだと思っています。アクションを起こせば、必ずプラスマイナス、反対意見も賛成意見も出ます。したがってそれをしっかり受け止めてて次の行動を図っていく。それが大事なんだらうと思っています。まちづくりに特効薬はありません。毎日毎日の積み重ねがいずれは大きな花を咲かせ瀬波のまちづくりが大きく発展していくんだらうと思います。役員だけでは何もできません。みなさんと、そして一番大事な地域住民の皆さんのご協力を再度重ねてお願いいたします。」とあいさつがありました。また、来賓として招かれた村上市議会の小杉議員からは、「新年度においても活動に制限はあると思いますが、どうか皆さんの英知を結集して何とか瀬波地区の活力につながるような事業に取り組んでいただきたいと願っています。」と、稲葉議員からは「外に出ることによって元気も出るし太陽にあたることによって体も丈夫になると思います。コロナに負けないで子どもたちと一緒に地域を奮い立たせていただけたらありがたいと思います。」とご祝辞をいただきました。総会では、令和4年度事業計画案や予算案等が審議され、全ての議案が承認・議決されました。



齋藤会長



小杉議員



稲葉議員

【議事概要は中開きページで紹介】

【令和4年度通常総会で承認・議決された議案】

●第1号議案 令和3年度事業報告

事業分野	主な事業
ふれあい交流分野	瀬波地区青少年健全育成会事業、瀬波盆踊り大会(主催瀬波を考える会)、せなみスポーツ玉入れ大会、ふれあいフェスタ IN せなみ(瀬波地区文化祭)⇒上記事業について、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを鑑み地域住民の安全を最優先に考え役員会や部会で事業中止を決定。 「昔の遊び」⇒事業を計画し参加者を募集したが、参加者がなく、中止。
安心安全分野	S-CAT 活動(瀬波小児童との顔合わせ会、4月9日(金)開催) 瀬波小学校に上海府まちづくり推進委員会と合同でクマよけの鈴を贈呈。
健康福祉分野	三流亭楽々氏による笑える講演会(11月7日(日)開催)
環境衛生分野	海岸清掃(瀬波小校外授業と同時開催)⇒4月に市内の保育園や小学校などで新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、その影響でこの事業も中止となった。
歴史・伝統文化分野	「瀬波っていいね!」に記載されている瀬波上町にある大龍寺と大龍寺境内にある大銀杏、それに九品仏、瀬波中町にある三吉神社と八坂神社、瀬波浜町にある西宮神社と沖の口番所跡、瀬波横町にある庚申塔、瀬波浜町から松波町間の見送り坂といわれる坂、あと、昔北前船といわれる帆船の航海のために天候を総合的に判断するために使用した丘陵地、通称「日和山」に設置。
買い物支援事業	月2回(令和4年3月からは月4回)タクシーを利用して自宅からスーパーまで、またスーパーから自宅まで送迎する事業を実施。月の延べ人数は下記の通り。 6月の利用者数:1人 7月の利用人数:0人 8月の利用人数:延べ3人 9月の利用人数:延べ2人 10月の利用人数:1人 11月の利用人数:延べ2人 12月の利用人数:延べ4人 令和4年1月の利用人数:延べ5人 令和4年2月の利用人数:延べ2人 令和4年3月の利用人数:延べ6人
広報通信分野	「まちづくり通信」定期号発行、ホームページ運用
その他	町内(集落)支援助成金制度、瀬波まちづくり推進事業

●第2号議案 令和3年度収支決算

収支	項目	金額(単位:円)	概要
収入	交付金	4,911,000	村上市地域まちづくり交付金
	繰越金	2,310,243	令和2年度繰越金
	諸収入	8,927	預金利子等
	合計	7,230,170	
支出	組織運営費	1,149,160	会議費、報償費ほか
	ふれあい交流費	0	瀬波地区文化祭助成金ほか
	安心安全費	173,209	S-CAT 隊員への郵送料ほか
	健康福祉費	0	食生活改善推進委員協議会助成金
	環境衛生費	0	瀬波海岸環境整備事業
	歴史・伝統文化費	10,000	錨保存建屋周辺整備費
	広報事業費	467,110	瀬波地域まちづくり通信発行ほか
	町内(集落)支援助成金	830,000	地域交流支援事業ほか
	瀬波まちづくり推進事業費	102,000	まちづくり推進事業ほか
	各部会及びプロジェクト事業対策費	488,949	各部会及びプロジェクト事業対策費
	買い物支援事業	149,230	買物支援事業タクシー代、ボランティア費用弁償等
	積立金	3,000,000	集会施設備品整備支援事業積立金
合計	6,369,658		

※差引残高 860,512 円は令和4年度へ繰り越し

5月8日(日)に開催予定でした、瀬波地区青少年健全育成会主催の親子オリエンテーリング大会は、児童や園児を中心に新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しているため中止になりました。

●第3号議案 令和4年度事業計画

事業分野	主な事業
ふれあい交流分野	瀬波地区青少年健全育成会事業、せなみスポーツ玉入れ大会、むかしながらの遊びを取り入れた事業、瀬波盆踊り大会(瀬波を考える主催)、ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)
安心安全分野	S-CAT活動(瀬波小児童との顔合わせ会)、救急法講習会、ふれあいフェスタINせなみ(瀬波地区文化祭)で段ボールベットなど避難所で使う用品の展示
健康福祉分野	瀬波地区食生活改善推進委員協議会支援事業、開業医による健康講演会の開催
歴史・伝統文化分野	冊子「瀬波っていいね」で紹介された史跡の説明看板を複数年にわたって作成・設置。令和4年度は瀬波新田町や瀬波温泉二丁目などにある神社及び石碑等計8か所に設置予定。
広報通信分野	「まちづくり通信」定期号発行、ホームページ運用
買い物支援事業	月4回タクシーを利用した買い物支援事業を引き続き行う。
その他	町内(集落)支援助成金制度、瀬波まちづくり推進事業 各部会及びプロジェクトチーム事業対策費 ※プロジェクトチームで行うものとして婚活事業を行う。

●第4号議案 令和4年度収支予算

収支	項目	金額(単位:円)	概要
収入	交付金	4,936,000	村上市地域まちづくり交付金
	繰入金	2,400,000	集会施設備品整備支援事業積立金より
	繰越金	860,512	令和3年度繰越金
	諸収入	10,488	預金利子等、書籍販売代金ほか
	合計	8,207,000	
支出	組織運営費	1,191,000	会議費、報償費ほか
	ふれあい交流費	550,000	瀬波地区文化祭助成金ほか
	安心安全費	100,000	S-CAT活動費
	健康福祉費	30,000	瀬波地区食生活改善推進委員協議会助成金
	歴史・伝統文化費	10,000	建屋周辺環境整備費他
	広報事業費	587,000	瀬波地域まちづくり通信発行ほか
	町内(集落)支援助成金	4,110,000	地域交流支援事業ほか
	瀬波まちづくり推進事業費	520,000	瀬波まちづくり推進事業ほか
	各部会及びプロジェクト事業対策費	750,000	各部会及びプロジェクト事業対策費
	買い物支援事業費	350,000	買い物支援事業タクシー代ほか
	積立金	0	
	予備費	9,000	
	合計	8,207,000	

各町内(集落)支援助成金等説明会を開催します

今年度も、各町内(集落)支援助成金、瀬波まちづくり推進事業助成金制度を実施しますが、申請の方法等について、下記のとおり事前説明会を開催しますのでご出席願います。特に町内(集落)視線助成金において、新規に行う助成がありますので、各町内(集落)の区長様のご出席よろしく願います。

日 時:令和4年5月12日(木) 午後7時から

会 場:瀬波児童館2階(瀬波地域コミュニティセンターからお入り願います。)

瀬波小学校児童とS-CAT(瀬波こどもふれあい隊)との顔合わせ会がありました

登下校時の街頭保護活動など、地域の子どもの見守り活動を行っていただいているS-CATボランティア隊員の皆さんと瀬波小学校児童との顔合わせ会が、4月11日(月)に行われました。当日は薄曇り空で気温が25℃以上あるポカポカ陽気の天気で、12名の隊員がベストと帽子を着用して、子供たちが安心して安全に登下校できる体制づくりにつなげることを目的に、一斉下校指導にあわせて忙しい中集まっていただきました。

今年も昨年同様新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プレールームで児童代表と、S-CAT隊の本間隊長と村上警察署瀬波駐在所の梶原巡査長と早川駐在所の加藤巡査長との顔合わせとなりました。そこで児童代表で6年生の早川直太朗さんと鈴木乃唯さん、それに須貝心音さんから「去年は登校を見守っていただきありがとうございました。今年も見守っていただけるとありがたいです。」「私たち児童みんなの安全を見守っていただけるとありがたいです。」等々S-CAT隊員へのお礼の言葉と今年1年また見守りのお願いの言葉がありました。それに対してS-CATの本間隊長から「今年一年登下校の見守り活動を行って、一年間事故がないように見守っていきます。」とあいさつがありました。また、梶原巡査長や加藤巡査長からも「S-CATとともに地域住民を守っていくために警察も協力していきます。」とあいさつがありました。その後、隊員が各町内(集落)まで児童に付き添っていきました。

入学式も終わり、黄色い帽子に大きなランドセルを担いだ新1年生が元気に登下校をしています。ボランティア隊員の方々には「無理なく、できる範囲内」で活動を行っていただいております。登下校の様子を温かく見守っていただいております。なお、隊員は随時募集していますので事務局へお問い合わせください。



寺澤保健師の + 保健師通信 +

新年度のあいさつ

みなさんこんにちは。今年度も引き続き、瀬波地区を担当させていただくことになりました。

保健師2年目となり少しプレッシャーを感じていますが、1年目よりも成長した姿をみなさんに見せられるように頑張ります。今年度は昨年度以上にたくさん訪問に出てみなさんの声を聞き、一緒に健康づくりに取り組みたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

特定健診のお知らせ

瀬波地区は5月26日(木)、27日(金) 村上市民ふれあいセンター、6月2日(木) 瀬波体育館で行います。

※特定健診の案内は5月の連休後に発送されますので、詳細は案内をご確認ください。

※混雑を避けるため、対象地区を指定させていただきますが、ご都合のつかない場合は指定日時以外でも受診できます。

昨年度健診を受けてくださった方の中には、健診結果を見て「血糖値が高いから甘い物の摂り方に気をつけよう」「体重が増えたのはコロナで運動の機会が減ったからだと思う」などの声が聞かれました。健診を受けると自分自身の生活習慣を振り返るきっかけになります。年に1度は健診を受診しましょう。



村上市役所 保健医療課 瀬波地区担当保健師 寺澤茉奈
TEL: 53-2111 (内線 2441)

協議会事務局: 村上市瀬波上町4番1号(瀬波地域コミュニティセンター(いこ〜て瀬波)内)

担当: 高橋(村上市市民課自治振興室瀬波地域担当)

【TEL】53-2005 【FAX】53-5557(瀬波地域コミュニティセンター兼用)

【URL】<http://www.senami-machikyo.net> 【メール】info@senami-machikyo.net